

●JR 苗穂駅自由通路の供用開始と新苗穂駅の開業について

これまで JR 北海道と共に整備等を進めてまいりました、JR 苗穂駅の自由通路および新駅舎について、11 月 17 日に供用開始・開業することとなりました。

苗穂駅周辺地区は、札幌市のまちづくりにおいて、魅力的で活力のある都心を形成していく上で、重要な地区の一つであり、同地区のまちづくりについては、苗穂駅の北口開設・南北分断解消といった地元からの要望を契機に、長い年月をかけ、地域住民やさまざまな関係者と協働で進めてきました。

今回の南北を行き来可能とした自由通路の整備、駅舎の移転橋上化、南北駅前広場の整備により、南北地域分断の解消や駅周辺の利便性向上などを図ります。

1 自由通路の供用開始・新苗穂駅の開業等について

(1) 供用開始・開業日時

11 月 17 日(土) 自由通路：5:00～、新駅舎：始発列車に合わせて営業開始

(2) 施設概要

① 自由通路(札幌市施設)

- ・事業費：約 34 億円
- ・構造等：鉄骨造 (3階建)
- ・延長・幅員：延長 約130m、有効幅員6m
- ・設備：エレベーター2基、エスカレーター4基

② 新駅舎(JR 北海道施設)

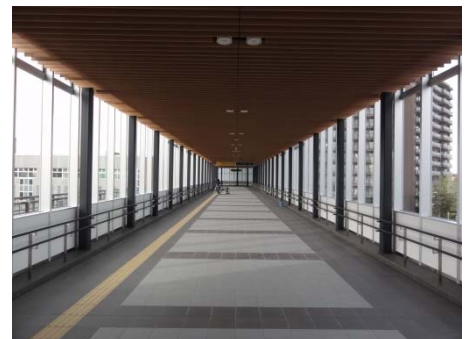
- ・事業費：約 52 億円(市負担約 45 億円、JR 負担約 7 億円)
- ・駅移転：現苗穂駅より約 300m札幌方面に移転
- ・構造：鉄骨造 (2階建)
- ・延床面積：約1,450㎡
- ・設備：エレベーター2基、トイレ

③ 駅前広場 (札幌市施設)

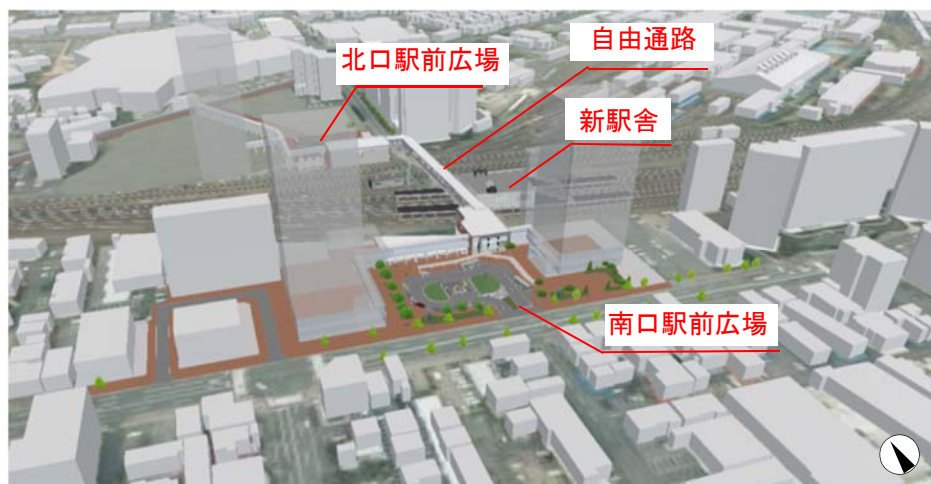
- ・事業費：約 38 億円(苗穂駅北通含む)
- ・面積：南口約 5,000 ㎡、北口約 3,800 ㎡
- ※2018 年度は暫定供用、2019 年度に全面供用予定

④ 苗穂駅連絡通(札幌市施設)

- ・事業費：約 61 億円
- ・延長・幅員：延長約 1,630m、幅員 16m
- ※2019 年度以降も整備予定



▲自由通路



▲南口側から見た完成イメージ

2 完成記念行事について（11月16日（金）開催）

(1) 自由通路開通記念イベント

- ① 主催：札幌市・苗穂駅周辺まちづくり協議会
- ② 内容：地域住民や関係者による刻印レールのお披露目と自由通路の渡り初め等

(2) 自由通路および橋上駅舎完成記念式典

- ① 主催：札幌市・JR北海道・同協議会
- ② 内容：秋元市長はじめ主催者等によるあいさつ、テープカット等

※記念イベント・記念式典は関係者(招待者)による開催となります。招待者および報道関係者以外の方は会場内に立ち入りできません。なお、詳細については、報道各社へあらためてご案内させていただきます。

3 今後のまちづくりについて

2019年度中に南北の駅前広場が完成し、全面供用を開始する。その後も北3条通と北8条通をつなぐ苗穂駅連絡道の整備を進め、駅周辺では市街地再開発事業や優良建築物等整備事業などの民間開発（別紙1参照）が進められる予定。これらの事業の完成により、駅周辺の利便性がさらに向上し、地域の活性化・魅力向上を図ります。

<参考> 苗穂駅周辺のまちづくり事業について

1 事業概要図および駅周辺の配置図（別紙2参照）

2 事業の経緯・スケジュール

- 1991年度：苗穂駅北口開設要望
- 2000年度：苗穂駅周辺まちづくり協議会発足
- 2002年度：「JR苗穂駅周辺地区まちづくりガイドライン」を策定
- 2006年度：「苗穂駅周辺地区まちづくり計画」を策定
- 2012年度：都市計画道路の都市計画決定
- 2013年度：駅移転工事着手
- 2016年度：自由通路建設工事着手
- 2018年度：自由通路供用開始およびJR苗穂駅橋上駅舎開業
- 2019年度：駅前広場完成予定
- 2020年度：市街地再開発事業（北4東6周辺地区）および優良建築物等整備事業（苗穂駅北口西地区）完成予定
- 2021年度：市街地再開発事業（北3東11周辺地区）完成予定

問い合わせ先

（苗穂駅移転橋上化事業について）

まちづくり政策局都市計画部事業推進課 高田、菊地

電話：211-2706、ファクス：218-5113

（周辺道路整備について）

建設局土木部道路課 小林、杉原

電話：211-2617、ファクス：218-5137

苗穂駅周辺地区において札幌市が事業費補助を行っている民間開発

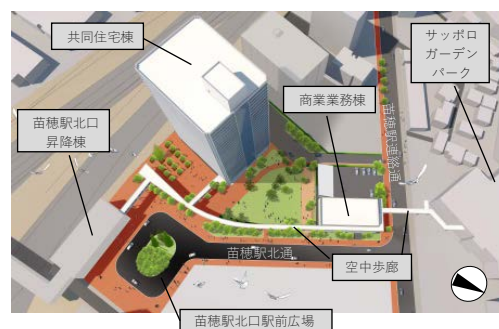
1 市街地再開発事業（北3東11周辺地区）

- ・地区面積：約 2.4ha
- ・敷地面積：約 14,400 m²
- ・延床面積：約 62,000 m²
- ・共同住宅棟：25～27 階建、H=90m、2 棟
(合計住居数 約 400 戸)
- ・商業/医療棟：共同住宅の 1～3 階部分
- ・高齢者住宅棟：12 階建、H=43m (住居数 約 50 戸)
- ・寺院：4 階建、H=15m
- ・業務棟：4 階建、H=10m
- ・概算事業費：約 214 億円 (再開発補助約 38 億円)
- ・完成予定：2021 年度



2 優良建築物等整備事業（苗穂駅北口西地区）

- ・地区面積：約 1.3ha
- ・敷地面積：約 10,000 m²
- ・延床面積：約 34,400 m²
- ・共同住宅棟：27 階建、H=90m
(合計住居数 約 300 戸)
- ・商業/業務棟：3 階建、H=15m
- ・概算事業費：約 114 億円
(優良建築物等整備事業補助約 7.3 億円)
- ・完成予定：2020 年度



3 市街地再開発事業（北4東6周辺地区）

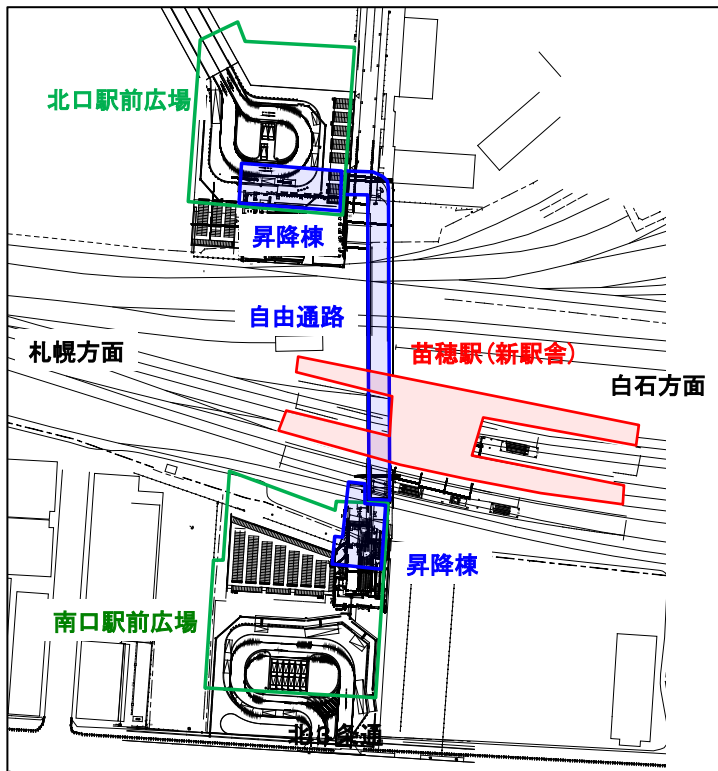
- ・地区面積：約 4.1ha
- ・敷地面積：約 34,270 m²
- ・延床面積：約 77,460 m²
- ・商業/共同住宅棟：21 階建、H=約 70m、2 棟
(合計住居数約 280 戸地下 1 階)
- ・中央体育館：4 階建、H=約 24m、
- ・地域冷暖房施設：3 階建、H=約 20m
- ・医療福祉施設：8 階建、H=約 40m
(クリニック・薬局・高齢者住宅(約 80 戸))
- ・健康増進施設：2 階建、H=約 11m(スポーツジム)
- ・概算事業費：約 331 億円 (再開発補助約 59 億円)
- ・完成予定：2020 年度



＜苗穂駅周辺地区まちづくり事業概要図＞



＜配置図＞



▲南口状況写真(2018.10撮影)



▲北口昇降棟